

瑞 祥 新 春

☆ 写経及び書道のすすめ ☆

なにもかもが目まぐるしくうごめく現代社会において、自身の心を安らかに静め浄める精神統一のため、禅宗の座禅や精進料理、写経といった仏道修行の実践が密かに注目を集めています。中でも仏教の経典を墨・筆にて書写する「写経」は各宗派共通で、その起源は仏教伝来の1300年以上前に始まり、今なお多くの人実践する仏道修行の1つです。「写経」といえば『般若心経』が一般的ですが、我々日蓮宗においては法華経『自我偈』を主に書写します。

この度、巨福寺においても「第1回書道練習・写経の会」が開催されました。基本的な書道練習に始まり、手を塗香で浄め、口をマスクで覆い、参加された方々は心淨らかに無心で「写経」をされました。



☆☆ 第2回 書道練習・写経の会 開催 ☆☆

日時：平成29年2月11日(土) 14時～16時迄

場所：巨福寺 庫裡ホール (机・椅子にての受講となります)

参加費：初回参加の方 4,000円 (書道用具一式・教材費含む)

2回目以降の方 1,000円 (用具一式・教材ご持参下さい)

書道・写経は心を落ち着かせてくれます。どなたでも構いませんので、興味のある方、また一度でもやってみたい方は、ぜひともお気軽にご参加してみてください。

7月24日 巨福寺 夏祭り・祈願祭（ほうろく灸）

昨年も巨福寺の夏祭り・諸天善神祈願祭が行われました。例年通り各御祈願・御祈禱に加え、檀信徒の皆様が持ち寄って下さいました景品による「くじ引き」や、頭上にほうろくを被り、頭のとっぺんにあるツボ（天柱）上にお灸を据える「ほうろく灸」（夏バテ、頭痛、ぼけ封じに効くまじない灸）がなされました。また、昨年より境内には心地よい音楽が流れ、真夏の猛暑の時期ゆえにかき氷なども振舞われました。



巨福寺鎮守 最上稲荷 拝殿



くじ引きの景品の数々(約150本)



ほうろく灸の様子

巨福寺石垣 老朽化による補強工事

巨福寺シンボルでもある崇高な石垣が、長年の歳月により歪み、腹が出始めていたため、この度巨福寺護持会ご協力により、石垣補強工事が行われました。 施工：(株)本多組、備北興業(株)



修復前の石段及び石垣



左 同 (中央部 腹出)



補強工事完成 (上・写真2枚)

また、石垣の補強工事に伴い、巨福寺で長年吊し柿等で親しまれ、皆に食されてきた西条柿の木も、最後の1本ではありましたが、石垣の保全のためにはやむを得ず、この度切ることとなりました。



今後の行事予定

- ・1月14日(14時)お焚き上げ
- ・1月29日(14時)節分会(福引)
- ・2月15日(14時)釈尊涅槃会
- ・3月17~23日 春のお彼岸
- ・4月29日(10時)花まつり・総会